

第6章 計画の推進

1. 計画の推進

この計画は、次の基本方針で推進します。

(1) 推進の基本

この計画は、市民が自ら健康づくりを実践するための「市民の行動計画」としての性格を持っています。一方、そうした市民の健康づくりの活動を促進するとともに、市民の健康増進を図るための施策を展開する「行政計画」としての性格を持っています。この計画は、両面を統一的に推進するようにします。

「市民の行動計画」としては、市民の自主的かつ積極的な活動による市民運動として展開します。

「行政計画」としては、「施策の展開」の着実な実施を図り、特に、①ヘルスリーダーの活動、②地域社会での市民の連帯活動、③関係団体・事業者等の連携、④地域の健康資源（人的・物的施設等）の活用、などに留意して、健康づくり市民運動の推進を図ります。

(2) 推進体制

① 「市民の行動計画」としての推進

1)健康づくり推進協議会

○各地域・各層で展開される市民運動の定期的な総括、方向性等の協議・提案

2)ヘルスリーダー

○「市民の行動計画」の計画的な啓発・実践指導

② 「行政計画」としての推進(ワーキングチーム)

○担当施策の実施

③ 事務局(健康増進課)

○施策推進の管理

(3) 計画進捗状況の評価

1)毎年度進捗状況の評価

この計画は、年1回程度定期的に、別項「計画の評価方針」により、事業の進捗状況の評価します。

2)節目の成果についての評価

おおむね5年程度の計画全体の見直し時期及び計画最終年度に、事業全体の施策の成果を評価します。

2. 計画の評価

この計画の推進状況は、次の方法で評価します。

(1) 評価指標

① 評価の対象

この計画の評価の対象は、「基本目標」毎に「施策の方向」に位置づける「施策の展開」（施策の一覧表では「基本施策」としてしています。）を構成する個別事業（以下、「個別事業評価」という。）と、これらの個別事業をまとめた「基本施策」及び「施策の方向」（「テーマ別」含む）並びに「基本目標」ごとに区分して、施策全体（以下、「施策評価」という）とします。

② 評価指標

評価指標は、「個別事業評価」については、事業ごとに設定した執行指標（目標）とし、「施策評価」は、主にアンケート結果をもとにした成果指標（目標）とします。

(2) 個別事業の評価方針

① 達成状況の確認

執行指標の現状値（計画掲載値）を基準値として、年度ごとの達成状況の数値を把握し、目標値に対する達成状況を確認します。実際上の評価としては、事務事業評価の実施と連動させます。

また、当面は、計画期間初年度となる平成 24 年度について達成状況を確認し、次年度以降も、毎年度繰り返します。

② 評価基準

「事務事業評価」の評価基準に準じて行います。

③ 評価の実施

毎年度、定期的にも実施する事務事業評価と整合させて、ワーキングチームが実施するものとします。

(3) 施策の評価方針

① 達成状況の確認

見直し時期に市民等対象のアンケートを実施し、この計画が設定した「成果指標」の目標値に対して達成状況を把握します。また、茨城県等による指標類により、おおむね 5 年経過後の成果指標を把握します。

② 評価基準

目標値と達成値により、達成値／目標値（％）を算出し、次の6段階の評価基準を設定します。

評価基準	評価	内容
0%	評価外	評価不可
30%未満	C	かなり不十分
30%～50%未満	B	不十分
50%～70%未満	BB	やや不十分
70%以上	A	ほぼ達成
100%以上	AA	完全達成

③ 施策評価の実施

「基本目標」及び「施策の方向」または「テーマ」ごとに、評価基準を基に、施策評価を行います。また、毎年度実施している個別事業評価の評価結果を勘案して、総括評価を行います。

④ 施策評価の実施体制

施策評価は、健康づくり推進協議会（評価部会の設置）が、5年後見直し時期及び最終年度に実施します。

施策の成果指標

凡例

○市民 AK とは、平成 22 年度の笠間市健康づくりアンケート（20 歳以上の市民）

*基本目標 1 の市民 AK は、5 年後に実施予定としたもの

○子ども AK とは、同子ども対象のアンケート

○全体とは、市民 AK20 歳以上全体のこと

基本目標 1 全体

指標	現状値	H28 年度末	備考
笠間市の健康都市宣言を知っている人を増やす	-	全体 60%	市民 AK

基本目標 1 施策の方向 1~3

指標	現状値	H28 年度末	備考
ヘルスリーダーによる受診勧奨及び事業参加者を増やす	-	事業等参加者 延 3,000 人	新規
健康都市講座受講者を増やす	-	延 1,500 人	新規

基本目標 2 全体

指標	現状値	H28 年度末	備考
自分を健康であると評価する人を増やす	全体 78.3%	全体 80%	市民 AK（健康であるかどうかといえは健康の合計）
健康への関心のある人を増やす	全体 94.4%	全体 95%	市民 AK（「大いに」と「少し」関心があるの合計）

基本目標 2 施策の方向 1 (1)健康習慣づくり

指標	現状値	H28 年度末	備考
高血圧の人の割合を減らす	男性 28.2% 女性 21.5%	男性 26% 女性 20%	市町村別健康指標（県立健康プラザ）
BMI25 以上の人（肥満）の割合を減らす	男性 29.6% 女性 24.6%	男性 25% 女性 20%	市町村別健康指標（県立健康プラザ）
健康のための心がけを何もしていない人を減らす	全体 12.1%	全体 10%	市民 AK
健康診査を毎年 1 回以上受診する人を増やす	男性 72.6% 女性 58.4%	男性 75% 女性 60%	市民 AK

基本目標 2 施策の方向 1 (2)運動

指標	現状値	H28 年度末	備考
運動習慣のある人を増やす	男性 33.3% 女性 34.6%	男性 35% 女性 35%	市民 AK
歩くことを心がける人を増やす	全体 77.7%	全体 80%	市民 AK (「心がけている」と「少し心がけている」の合計)
地域や職場のスポーツサークルで活動する人を増やす	男性 14.7% 女性 12.7%	男性 15% 女性 13%	市民 AK

基本目標 2 施策の方向 1 (3) 休養・こころの健康

指標	現状値	H28 年度末	備考
ストレスを感じている人を減らす	男性 61.3% 女性 73.6%	男性 60% 女性 70%	市民 AK (「いつも」と「時々」感じるの合計)
睡眠を十分とれている人を増やす	全体 81.7%	全体 82%	市民 AK (「十分」と「おおむね」取れているの合計)

基本目標 2 施策の方向 1 (4) 喫煙

指標	現状値	H28 年度末	備考
喫煙習慣のある人を減らす	男性 26.6% 女性 9.6%	男性 25% 女性 7%	市民 AK
未成年者の喫煙率をゼロにする	中学生 3.0% 高校生 11.4%	中学生 0% 高校生 0%	子ども AK
喫煙は健康への影響があることを知っている人を増やす	肺がんへの影響 81.7% 妊婦への影響 78.7%	全体 100%	市民 AK

基本目標 2 施策の方向 1 (5) 飲酒

指標	現状値	H28 年度末	備考
適度な飲酒量を知っている人を増やす	男性 86.3% 女性 85.5%	男性 90% 女性 90%	市民 AK
休肝日を設けている人を増やす	全体 40.3%	全体 45%	市民 AK
未成年者の飲酒率をゼロにする	中学生 17.1% 高校生 40.8%	中学生 0% 高校生 0%	子ども AK

基本目標 2 施策の方向 1 (6) 歯の健康

指標	現状値	H28 年度末	備考
1 日 1 回は、丁寧に歯磨きをする人を増やす	全体 66.7%	全体 70%	市民 AK
定期的に歯科健診を受けている人を増やす	全体 15.8%	全体 20%	市民 AK
64 歳で 24 本以上の歯を保持する人を増やす	(65~74 歳) 28.7%	(65~74 歳) 35.0%	市民 AK

基本目標 2 施策の方向 1 (7) 乳幼児の健康

指標	現状値	H28 年度末	備考
幼児健診受診率を向上させる	1 歳 6 か月児 91.6% 3 歳児 91.3%	1 歳 6 か月児 93% 3 歳児 92%	母子健康事業
子どものことで心配ごとがあったとき相談できる人がいる人を増やす	3 歳児保護者 92.3%	3 歳児保護者 95%	子ども AK
早寝・早起きをしている子どもの数を増やす	3 歳児保護者 69.2%	3 歳児保護者 75.0%	子ども AK

基本目標 2 施策の方向 2

指標	現状値	H28 年度末	備考
かかりつけ医のいる人を増やす	全体 64.7%	全体 70.0%	市民 AK
健康ダイヤル 24 事業を知っている人を増やす	全体 16.1%	全体 50.0%	市民 AK

基本目標3 全体

指標	現状値	H28 年度末	備考
食育の言葉も内容も知っている人を増やす	男性 27.5% 女性 53.9%	男性 30% 女性 55%	市民 AK
自分の食生活を良好と評価する人を増やす	男性 54.2% 女性 56.7%	男性 60% 女性 60%	市民 AK (たいへん良いとどちらかといえば良いの合計)

基本目標3 施策の方向 1

指標	現状値	H28 年度末	備考
朝食を食べない小学生・中学生を減らす	小学生 1.4% 中学生 3.6%	小学生 0% 中学生 0%	子ども AK
主食・主菜・副菜をそろえて食べる人を増やす	全体 73.2%	全体 75%	市民 AK
塩分控えめで、薄味にすることを心がけている人を増やす	全体 60.7%	全体 63%	市民 AK

基本目標3 施策の方向 2

指標	現状値	H28 年度末	備考
食育に関する情報発信をホームページや食育だより等により実施する学校	全小中学校	内容充実	
学校給食への地元産品の利用率を増やす	市内産 15.2%	市内産 17.7%	

基本目標3 施策の方向 3

指標	現状値	H28 年度末	備考
教育ファーム的事業実施学校	全小学校	内容充実	